



子どもたち一人一人が笑顔ですごす学校をめざして



八幡西区 小体連陸上記録会

台風接近で延期になっていた小体連陸上記録会が、10月11日(木)、本城陸上競技場において、八幡西区の32校の6年生が集合して開催されました。

競技種目は男女共、100m走、走り幅跳び、走り高跳び、800m走、400mリレーです。選手として陸上記録会に参加した児童は、全力で自己記録更新、チーム記録更新に挑みました。応援団として陸上記録会に参加した児童は、友達を一生懸命応援したり、他校の児童の素晴らしいパフォーマンスに拍手を送ったりしました。競技場および応援席での6年生の態度は折尾東小学校の代表として、とても立派なものでした。特に、6年生が一丸となって「フレ、フレ、折東(おりひが)。がんばれ、がんばれ、折東。全力出し切れ、折東」と大きな声で応援する姿は、32校の中でも、際立って素晴らしいものでした。このような応援態度、チームワークは1日でできるものではありません。6年生が折尾東小学校の先輩方から引き継いだ力が、普段と変わりなく発揮できたのだと思います。これまでの折尾東小の伝統を引き継いだ6年生、大変立派でした。次を担う5年生以下、下級生にも是非、見習ってほしい、引き継いでほしい、折尾東小の伝統です。6年生をお手本に、しっかり実践していきましょう。練習から本番までの期間中、子ども達は多くのことを感じ、学んだことと思います。これからの成長に期待しています。

子ども達を支えてくださった、保護者の皆様、心より感謝申し上げます。ありがとうございました。



八幡西区合同スポーツ大会

10月12日(金)、特別支援学級八幡西区合同スポーツ大会が的場池体育館で開催されました。本校からは、なかよし学級の6名の児童が参加しました。競技内容は北九州市発祥の「風船バレー」です。1チーム6名全員が風船を必ず1回は触り、10回以内に相手コートに返さなければなりません。最初の対戦相手は、引野小「パズ・ドラ ファイヤーチーム」です。なかなか手ごわい相手で、風船を相手コートに返すことができません。後半になって、パスがつながるようになったものの、時遅く、惜敗いたしました。2回戦は鳴水小「鳴水っ子Bチーム」との対戦です。1回戦の反省を生かし、優しく丁寧に友だちに風船をパスすること、声を掛け合うことを心掛けました。その結果、見事10対6で勝利することができました。子ども達は勝利した瞬間、肩をたたき合ったり、ジャンプしたりして喜びを表現していました。

ルールも全く分からないところからのスタートでしたが、日々の努力の積み重ねにより、よい結果が出て、本当に良かったです。お疲れ様でした。

